

自動点滅ソーラーテール取扱説明書

自動点滅ソーラーテールの特徴

- センサーが明るさと振動を感知し、夜間走行時に自動点滅します。
- 太陽電池により内蔵充電電池を充電します。
- 静止後も約1分間点滅し続けるため信号待ちなどの停車中も安心です。

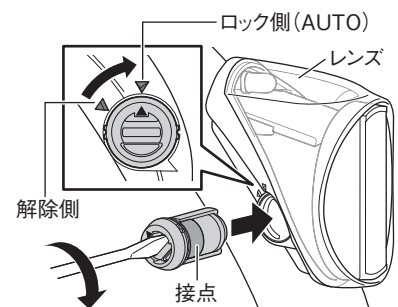
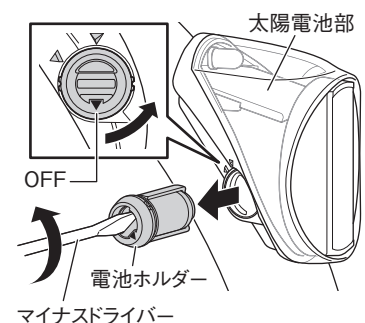
ご使用前に

※出荷時の状態では点滅しません。電池ホルダーを1～3の手順でOFFからAUTOに差替えてください。

使用工具：マイナスドライバー（一刃幅6mm）

- 1** 電池ホルダーの▲をOFFの位置から反時計方向に突き当たるまで回し、まっすぐ引き抜いてください。
- 2** 電池ホルダーの▲を本体の▼[解除側]に合わせてまっすぐ差込み、▼[ロック側(AUTO)]まで回してください。
- 3** はじめに日光下で充電してから使用してください。

電池ホルダーの差替え



太陽電池について

このソーラーテールは太陽電池で内蔵充電電池を充電します。

⚠ 注意

太陽電池部を覆ったり、暗い所へ自転車を置いておくと、充電できずに自動点滅しない場合があります。日光に当て、充電すると元に戻ります。

お手入れ

レンズについた汚れはこまめに拭き取ってください。レンズの汚れがひどい場合は、水もしくは中性洗剤の水溶液を布にしみこませてから拭き取ってください。

参考 このソーラーテールは暗くなって振動を感知すると自動的に点滅します。通常明るい時は点滅しませんが、レンズの汚れがひどいと光センサー受光部に光が届きにくくなるため、明るい昼間でも点滅することがあります。また太陽電池の充電効率も悪くなります。

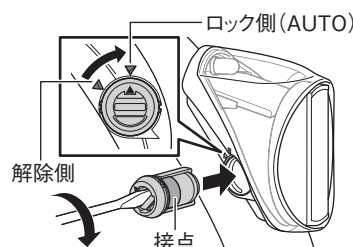
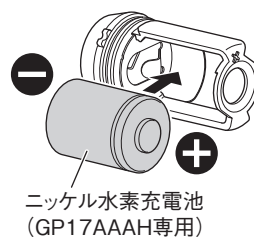
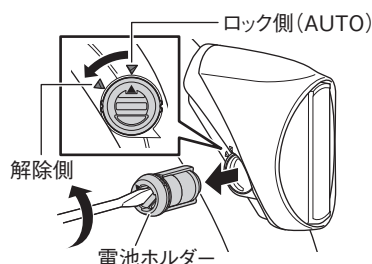
充電電池の交換

太陽光を十分に当てても自動点滅しない場合は充電電池の寿命です。次の手順で交換します。
使用工具：マイナスドライバー（一刃幅6mm）

1 電池ホルダーの▲を本体の▼[解除側]まで回し、まっすぐ引き抜いてください。

2 充電電池を交換してください。

3 電池ホルダーの▲を本体の▼[解除側]に合わせてまっすぐ差込み、▼[ロック側(AUTO)]まで回してください。



充電電池：ニッケル水素充電電池 (GP17AAAH)

※指定以外の充電電池は使用しないでください。

太陽電池：単結晶ソーラーセル

点滅時間：約22時間（直射日光下4時間放置後充電時・連続点滅）

※点滅時間は環境により変動します。

警告

使用済みの充電電池は誤って飲み込まないように管理し、廃棄せずに、電極にテープを貼って、リサイクル協力店へお持ちください。



Ni-MH

注意

- はじめて使用する前に「ご使用の前に」を参照してください。
- 充電電池を交換する際は＋を正しく入れてください。
- 充電電池はソーラーテールに入れたまま長期間放置しないでください。
- 保管の際は半年に1回は日光に当て充電してください。充電せず長期間、または高温下で放置すると電極が劣化し、液漏れを起こす恐れがあります。
- 長期間使用しない場合は、本体と電池ホルダーから充電電池を外してください。
- 充電電池は乳幼児の手に届くところには置かず、充電器などで充電したり、分解やショートさせたり、火中への投入をしないでください。